

令和4年度
学校自己点検・自己評価

令和5年4月19日実施
学校法人エイシンカレッジ
シェフパティシエ専門学校

項目別の自己評価表

1. 基本方針

- (1) 専門学校の社会的役割を認識し、食の業界に貢献できる学校を目指す。
- (2) 現場力を備えて自ら行動できる人材を育成する。
- (3) 常に消費収支の適性な均衡を保ち、財政の健全化を図る。
- (4) 既存学科及び既存事業の健全運営に努める。

2. 本年度（令和4年度）に定める重点的に取り組むことが必要な目標や計画

- (1) 新型コロナウイルスの対策を徹底しながらも、徐々に従来の学校運営に戻していく。
- (2) 国家資格製菓衛生師の全員合格を目標とする。
- (3) 地域との連携を図り、社会貢献に注力する。
- (4) オープンキャンパス等で学校の取り組みや教育成果を伝達していく。
- (5) 飲食業界の現状を踏まえて、業界に貢献できる人材を育成していく。

評価項目の達成及び取組状況

		適切…4、ほぼ適切…3、やや不適切…2、不適切…1			
(1) 教育理念・目標		4	3	2	1
評価項目	① 学校の理念・目的・育成人材像は定められているか (専門分野の特性が明確になっているか)	④	3	2	1
	② 学校の理念、目的のもとに特色ある職業教育が行われているか	4	③	2	1
	③ 社会経済のニーズ等を踏まえた学校の将来構想を抱いているか	4	③	2	1
	④ 学校の理念・目的・育成人材像・特色・将来構想などが学生・保護者等に周知されているか	4	③	2	1
	⑤ 各学科の教育目標、育成人材像は、学科等に対応する業界のニーズに向けて方向づけられているか	④	3	2	1

①現状

- ・食の業界で貢献できる人材となれるように、時代に適した実践型カリキュラムをおこなっている。
(校外実習授業、学生レストラン企画運営、料理・パン・菓子の学内販売、新潟市との連携事業 ほか)
- ・衛生観念の向上を図っている。
- ・学校方針や教育理念を周知するため「学生の手引き」を作成して学生と保護者全員に案内している。

②課題及び改善方法

- ・実習授業の一部ルーティン化。常に振り返りを行い常に安全で適切な実習を行う。
- ・教員相互の授業見学を行い客観的な授業評価を受ける機会を設ける。
- ・保護者に対しても学内情報を提供するために、保護者向け連絡Webサイトを活用していく。

③特記事項

特記事項なし

		適切…4、ほぼ適切…3、やや不適切…2、不適切…1			
(2) 学校運営		4	3	2	1
評価項目	① 目的等に沿った運営方針が策定されているか	4	③	2	1
	② 運営方針に沿った事業計画が策定されているか	4	③	2	1
	③ 運営会議(学校運営会議・学科運営会議等)が定期的に行われているか	④	3	2	1
	④ 組織の構成員のそれぞれの職務分掌が文書化されているか	④	3	2	1
	⑤ 人事、給与に関する規定等は整備されているか	④	3	2	1
	⑥ 業界や地域社会等に対するコンプライアンス体制が整備されているか	4	③	2	1
	⑦ 教育活動等に関する情報公開が適切になされているか	4	③	2	1
	⑧ 情報システム化等による業務の効率化が図られているか	4	③	2	1
	⑨ 教職員の健康診断がされているか	④	3	2	1

①現状

- ・学校組織、職務分掌を年度ごとに見直し、適切な学校運営を図っている。
- ・毎月、学校運営会議を開催し、課題や取り組みが共有されている。
- ・教育および学校業務のICT化を進めている。
- ・保護者向けに学校情報サイトを活用して、学生生活の情報提供を行っている。

②課題及び改善方法

- ・業務のICT化や教育支援AIアプリに関する効果検証を行っていく。
- ・食の業界の変化に適応できる人材育成のために効果的な学校運営を行っていく。

③特記事項

- 特記事項なし

		適切…4、ほぼ適切…3、やや不適切…2、不適切…1			
(3) 教育活動		4	3	2	1
評価項目	① 教育理念等に沿った教育課程の編成・実施方針等が策定されているか	4	③	2	1
	② 成績評価・単位認定、進級・卒業判定の基準は明確になっているか	4	③	2	1
	③ 関連分野の企業・関係施設等や業界団体等との連携により、カリキュラムの作成・見直し等が行われているか	4	3	②	1
	④ 職業教育に対する外部関係者からの評価を取り入れているか	4	③	2	1
	⑤ 授業評価の実施・評価体制はあるか	4	3	②	1
	⑥ 関連分野における業界等との連携において優れた教員(本務・兼務含む)を確保するなどマネジメントが行われているか	4	③	2	1
	⑦ 関連分野における先端的な知識・技能等を修得するための研修や教員の指導力育成など資質向上のための取組が行われているか	4	③	2	1
	⑧ 職員の能力開発のための研修等が行われているか	④	3	2	1

①現状

- ・グループ校との教育研修会を開催して、教育の質の向上に努めている。
- ・校外実習において、外部の業界関係者からの評価を受けて学生へフィードバックしている。

②課題及び改善方法

- ・外部関係者から教育に関する評価を得て、授業カリキュラムを改善する体制を強化していく。
- ・年間カリキュラム構築や授業評価体制を手厚くする。
- ・在校生アンケートを実施して、学生からのフィードバックを受ける。

③特記事項

特記事項なし

		適切…4、ほぼ適切…3、やや不適切…2、不適切…1			
(4) 学修成果		4	3	2	1
評価項目	① 就職率の向上が図られているか	4	③	2	1
	② 資格取得率の向上が図られているか	4	③	2	1
	③ 退学率の低減が図られているか	4	3	②	1
	④ 卒業生・在校生の社会的な活躍及び評価を把握しているか	4	③	2	1
	⑤ 卒業後のキャリア形成への効果を把握し学校の教育活動の改善に活用されているか	4	③	2	1

①現状

- ・就職率・国家資格合格率は、学校案内や学校ホームページで公開している。
- ・就職率の推移および業界の傾向について、学校全体で情報共有を行っている。
- ・国家資格製菓衛生師の全員合格を達成できなかった。
- ・関東などの新潟県外での就職希望も増えて、伝統のある事業所様からも内定をいただいている。

②課題及び改善方法

- ・オンラインも活用しながら、卒業生講話・就職先訪問を計画し、卒業後のフォローを継続していく。
- ・退学を防止するための取り組みを徹底。(個人面談、三者面談、新入生と上級生の交流プログラム 他)
- ・国家資格製菓衛生師の全員合格を目標に、学生一人ひとりに手厚く指導をしていく。

③特記事項

特記事項なし

		適切…4、ほぼ適切…3、やや不適切…2、不適切…1			
(5) 学生支援		4	3	2	1
評価項目	① 進路・就職に関する支援体制は整備されているか	4	③	2	1
	② 学生相談に関する体制は整備されているか	④	3	2	1
	③ 学生に対する経済的な支援体制は整備されているか	4	③	2	1
	④ 学生の健康管理を担う組織体制はあるか	4	③	2	1
	⑤ 課外活動に対する支援体制は整備されているか	4	③	2	1
	⑥ 学生の生活環境への支援は行われているか	④	3	2	1
	⑦ 保護者と適切に連携しているか	4	③	2	1
	⑧ 卒業生への支援体制はあるか	4	③	2	1
	⑨ 社会人のニーズを踏まえた教育環境が整備されているか	④	3	2	1
	⑩ 高校・高等専門学校等との連携によるキャリア教育・職業教育の取組が行われているか	4	③	2	1

①現状

- ・学生との1on1面談を定期的に行い、学生一人ひとりの悩みや心配事などを聴く機会を設けている。
- ・就職課と担任と実習教員によるトリプル支援が強化されて、万全な就職支援体制が機能している。

②課題及び改善方法

- ・継続事項として、学生の健康管理に対応できる学内体制を強化整備していく。

③特記事項

- 特記事項なし

		適切…4、ほぼ適切…3、やや不適切…2、不適切…1				
(6) 教育環境		4	3	2	1	
評価項目	① 施設・設備は、教育上の必要性に十分対応できるよう整備され、保守・管理が定期的に行われているか	4	③	2	1	
	② 学内外の実習施設、インターンシップ、研修等について十分な教育体制を整備しているか	4	③	2	1	
	③ 災害、事件、事故発生時の校内緊急体制は十分に整備されているか	4	③	2	1	
	④ 学生の駐輪場が確保され整備・点検されているか	4	③	2	1	

①現状

- ・実習機器は定期点検を確実に実施し、安全確認を行っている。
- ・Wi-Fi環境を整備して教育のICT化を強化している。

②課題及び改善方法

- ・安全安心な学校運営を確保するために環境整備と点検を徹底する。
- ・教職員はもとより在学生全員で、消防訓練や防災訓練を徹底する。

③特記事項

- 特記事項なし

		適切…4、ほぼ適切…3、やや不適切…2、不適切…1				
(7) 学生の受入れ募集		4	3	2	1	
評価項目	① 学生募集活動は、適正に行われているか	4	③	2	1	
	② 学生募集活動において、教育成果は正確に伝えられているか	4	③	2	1	
	③ 学納金が妥当なものとなっているか	4	③	2	1	

①現状

- ・学校パンフレットや学校ホームページを作成し、高校生に対して学校の最新情報を提供している。
- ・オープンキャンパスや高校ガイダンスなどで、専門学校の教育理解を伝達する機会がある。

②課題及び改善方法

- ・調理師やパティシエの就職を希望する高校生の減少傾向が見られる。
- ・中学生や小学生に向けても調理師やパティシエの職業の魅力を積極的に伝えていく。
- ・定期的に高校進路指導室への訪問を行い、高校現場の状況把握に努める。

③特記事項

- 特記事項なし

		適切…4、ほぼ適切…3、やや不適切…2、不適切…1			
(8) 財務		4	3	2	1
評価項目	① 中長期的に学校の財務基盤が安定しているといえるか	4	③	2	1
	② 予算・収支計画は有効かつ妥当なものとなっているか	4	③	2	1
	③ 財務について会計監査が適正に行われているか	④	3	2	1
	④ 財務情報公開の体制整備はできているか	④	3	2	1

①現状

- ・予算計画に基づいて適切に執行されている。
- ・年間を通して公認会計士による会計監査が行われている。

②課題及び改善方法

- ・学校運営の経営面に関して、適切な運営を行えるように学生募集に注力する。

③特記事項

特記事項なし

		適切…4、ほぼ適切…3、やや不適切…2、不適切…1			
(9) 法令等の遵守		4	3	2	1
評価項目	① 法令、専修学校設置基準等の遵守と適正な運営がなされているか	④	3	2	1
	② 個人情報に対し、その保護のための対策がとられているか	4	③	2	1
	③ 自己評価の実施と問題点の改善を行っているか	4	③	2	1
	④ 自己点検・評価報告書が公開しているか	④	3	2	1

①現状

- ・適切に学校運営を行い、毎年振り返りと課題改善に取り組んでいる。

②課題及び改善方法

- ・個人情報の管理、保護のための対策を確実に整備していく。

③特記事項

特記事項なし

		適切…4、ほぼ適切…3、やや不適切…2、不適切…1			
(10) 社会貢献・地域貢献		4	3	2	1
評価項目	① 学校の教育資源や施設を活用した社会貢献・地域貢献を行っているか	4	③	2	1
	② 学生のボランティア活動を奨励、支援しているか	4	③	2	1
	③ 教育資源(施設・設備の開放・教職員の出張講座等)を地域社会に提供しているか	4	③	2	1

①現状

- ・新潟市農林水産部 食と花の推進課の主催イベントに出店など、校外活動を推奨して現場力を養った。
- ・光のページェント点灯式で、近隣小学校の協力依頼を受けて、スイーツづくりなど地域貢献ができた。
- ・中学校からの上級学校訪問を積極的に受け入れて職業体験を実施している。

②課題及び改善方法

- ・幅広く地域連携を行い、調理師やパティシエなどの職業の魅力伝達に注力していきたい。

③特記事項

- ・これからも、食を通じて多くの方を笑顔にできる人材の育成に努めていく。
- ・地元地域と共に、食の業界に関心のある若者を積極的に支援していく。